

# NEWS RELEASE

## キヤノンソフトが、統合業務パッケージ「SuperStream-NX」を提供開始し 会計・人事/給与ソリューションを強化

キヤノンMJ ITグループのキヤノンソフトウェア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：加藤 高裕、以下キヤノンソフト）は、スーパーストリーム株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高山峰美、以下スーパーストリーム）が開発、販売する会計・人事/給与ソリューション「SuperStream-NX」の提供を開始し、会計・人事/給与ソリューションを強化します。

「SuperStream-NX」に、キヤノンソフトが得意とするワークフロー構築ツール「Web Plant（ウェブプラント）」とWebアプリケーション100%自動生成ツール「Web Performer（ウェブパフォーマー）」を使ったシステム連携ソリューションを組み合わせることで、業務システムのカスタマイズや各社の業務に沿ったワークフローシステムの構築までを含んだ拡張性の高い業務システムを、開発コストと運用コストの削減とあわせて提案することが可能になります。

「Web Plant」は、複雑なビジネスプロセスをグラフィカルに表現できる開発環境を装備しているため、ITの専門知識がなくても周辺システムと連携しIT統制を重視した本格的なワークフローシステムを構築できます。「SuperStream-NX」の会計・人事/給与ソリューションと連携させることで、各社固有のルールや業務の流れに対応したユーザビリティの高い経費精算や購買申請、人事諸届などのワークフローシステムを構築できます。これによりIT統制に順守した適正かつ効率的な業務プロセスの遂行が可能になります。

「Web Performer」は、業務・設計ノウハウを活用して「基本設計情報」を定義するとJavaの知識にかかわらずJavaのWebアプリケーションを100%自動生成できるため、「短納期」「高品質」「低コスト」を実現します。要件変更が多い予算作成システムや管理会計システムなどの開発スピードを早めることができ、経営層の迅速な意思決定をサポートできます。「SuperStream-NX」の会計・人事/給与ソリューションと連携している業務システムの内製化が可能になり、開発生産性やメンテナンス性が向上しコスト削減につながります。

キヤノンソフトは、「SuperStream-NX」の会計・人事/給与ソリューションの周辺業務システム開発を支援すると共に、長年携わってきたキヤノンやキヤノンマーケティングジャパンの生産管理や販売管理システム開発での実績や業務ノウハウを活用し、生産・販売・物流といった基幹業務システムも導入支援します。キヤノンソフトでは、2015年までに会計・人事/給与ソリューション全体で15億円の売り上げを目指します。

●報道関係者のお問い合わせ先 :

キヤノンMJアイティグループホールディングス株式会社 経営企画センター コミュニケーション企画課 03-6701-3603

●製品の詳細についてのお問い合わせ先 :

キヤノンソフトウェア株式会社 ソリューション営業本部 03-6701-3530

スーパーストリーム株式会社 マーケティング企画部 03-6701-3647

●キヤノンソフトホームページ : <http://www.canon-soft.co.jp/product/superstream>

#### ■SuperStream-NX について

スーパーストリーム株式会社（旧社名：エス・エス・ジェイ株式会社）が提供する経営基盤ソリューションです。1995 年 6 月の提供開始以来、国内の中堅企業を中心に支持を受け、累計で 6,640 社（2012 年 4 月現在）を超える導入実績があり、特に機能の充実度については高い評価をいただいています。さまざまな業種の業務ノウハウと日本の商慣習を十分にふまえた製品開発を続けており、企業のバックオフィスを支える経営基盤として、経営的視点に立った情報活用と企業の成長戦略を強力にサポートしています。

#### ■Web Plant について

16 年におよぶワークフローシステム技術の蓄積と、キャノングループでの運用実績をベースに開発されたキャノンソフトのワークフローシステム構築ソフト。IT の専門知識がなくても周辺の業務システムと連携し IT 統制を重視した本格的なワークフローシステムを構築することができ、複雑なビジネスプロセスをグラフィカルに表現できる開発環境を装備しています。

#### ■Web Performer について

プログラミングレスで Web アプリケーションを 100%自動生成するキャノンソフトの業務用 Web アプリケーション開発ツール。Java の知識にかかわらず、業務・設計ノウハウを活用して「基本設計情報」を定義すると Web アプリケーションを自動生成します。また、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスの画面に最適化された Web アプリケーションも自動生成します。